

PGP-5300

CameraLink 画像入力インタフェースモジュール用 Linux/RT ドライバ



概要

本製品は、Linux アプリケーションから、弊社 CameraLink 画像入力製品を制御する為のソフトウェアです。

特長

●カメラからの画像入力

- ・各カメラの仕様に合わせたカメラコンフィグファイルを提供しています。
- ・カメラの倍速モードでキャプチャすることができます。

●キャプチャ機能

- ・ユーザバッファ領域へ画像データを DMA 転送により直接転送することができます。
- ・I/O モジュールに搭載しているオンボードメモリへ画像データを転送することができます。
- ・1 フレーム内の任意領域だけをキャプチャすることができます。
- ・1 フレームの水平方向幅と垂直方向幅を任意に変更してキャプチャすることができます。
- ・RGB24bit 用のカメラで、画像データを RGB32bit, RGB16bit, RGB15bit, R8bit, G8bit, B8bit に変換してキャプチャすることができます。
- ・モノクロ 8bit 以上のカメラで、指定した 8bit 幅を取り出してキャプチャすることができます。
- ・キャプチャが完了したフレーム数を知ることができ、1 フレームキャプチャごとに割り込みイベントを出すことができます。
- ・カメラの画像をユーザ領域とオンボードメモリへ異なるフォーマットでキャプチャすることができます。

●カメラコントロール信号

- ・CC1~CC4 へカメラコントロール信号を出力することができるので、カメラの外部トリガシャッターモードで画像をキャプチャすることができます。
- ・汎用入力と同期してカメラコントロール信号を出力することができます。
- ・一定周期でカメラコントロール信号を出力することができます。

●シリアル通信

- ・カメラとのシリアル通信によって、解像度変更等のカメラへの設定を行なうことができます。

●2 値画像処理

- ・リアルタイムで 2 値画像をキャプチャすることができます。
- ・2 値画像処理による面積値、重心値の計算を行なうことができます。キャプチャを実行せずに、バックグラウンドで処理結果を取得することができます。
- ・面積値が指定した範囲内(または外)になった場合、トリガを発生させることができます。
- ・重心値が指定した範囲内(または外)になった場合、トリガを発生させることができます。
- ・トリガによる割り込みイベントを発生させることができます。

●汎用カウンタ

- ・汎用カウンタを搭載しており、インターバルタイマ、I/O モジュールが入力したフレームのカウンタとして活用することができます。
- ・汎用カウンタの周期ごとにトリガを発生させることができます。

●その他

- ・画面上で機能や使い方を説明するオンラインヘルプをサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明等、簡単に参照することができます。
- ・カメラ画像を表示するキャプチャプログラムを用意しています。

対応 OS

Interface Linux System 7 64bit
Interface Linux System 7 32bit

Interface Linux System 6 64bit Interface Linux System 6 32bit Interface Linux System 32bit
--

対応言語

gcc

注意事項

—
